



第63次県教研 ひょうご教育フェスティバル いきる つながる みちひろく ～自立と連帯・共生の学びと教育～

11月9日(土)、10日(日)の2日間、神戸市で第63次兵庫県教育研究会(ひょうご教育フェスティバル)が開催された。県内より教職員等、延べ約6,000人(うち、子ども、保護者・地域の方は約1,100人)が参加した。

「開かれた教研」として9年目を迎え、県内各地から持ち寄られた教育実践レポートは392本(うち、地域や保護者32本)にのぼり、シンポジウムや分科会では活発な討議がおこなわれた。

9日、六甲アイランドの神戸ベイシエラトンホテルにおいて、神戸市立玉津中学校吹奏楽部の演奏で幕が開いた。

主催者を代表し、泉雄一郎執行委員長は、「子どもたちに『生きる力』『自立・協働・創造に向けた力』を育むためには、学校教育だけでは限界がある。学校、家庭、地域社会、教育関係機関が連携してこそ、豊かな学校教育になる。そうしたヨコの連携が深まる一つの契機となれば、との思いを込めて開催してきた『地域に開かれた教育研究集会』も今回で9回目となった。皆さんの実践報告をも

とに、司会者・共同研究者のお力添えを得て、保護者の方や地域の方々、働く仲間のみならず、行政や議員のみなさん、そして教職員が、『子どもたちの最善の利益』を念頭において語り合い、学び合い、それぞれの分科会やシンポジウムで活発な意見交換がおこなわれることを期待する」とあいさつした。

来賓を代表し、辻芳治連合兵庫会長、井戸敏三兵庫県知事、高井芳朗兵庫県教育長、矢田立郎神戸市長、加地幸夫神戸市PTA協議会会長から、激励のあいさつを受けた。



子どもと親の劇場

8日、新長田ビブレホールで開催された。貞松・浜田バレエ団による公演があり、415人が参加した。

「動物のカーニバル」「白鳥の湖」などが披露され、躍動感あふれるバレエに魅了された子どもたちは、保護者の方々とともに感動の拍手を送っていた。

各署名・ジャンボはがきへの ご協力ありがとうございます

兵教組は9～10月にかけて、各署名・ジャンボはがきのとりくみをおこなった。集約の結果は下記の通り。(11月15日現在)

子ども・被災者支援法等の被災者支援施策を求める請願署名
29,730筆集約

日教組は、脱原発社会の実現と被災地支援のとりくみを平和フォーラム・原水禁とともにすすめている。東日本大震災の被災者が抱える不安を早期に解消するために、「原発事故子ども・被災者支援法」施策の早期具体化や、健康保障施策と生活保障施策の充実等をもとめる。

「全国学力・学習状況調査の抜本的見直し」を求めるジャンボはがき
885枚集約

現在国において、悉皆調査方式の復活や市町村別・学校別結果公表の検討等、これまで私たちがまとめてきた調査の見直しとは逆行する動きが見られる。14年度におこなわれる調査のあり方や結果公表等について、学校現場の声を反映した抜本的な見直しをもとめる。

現行の高校授業料無償制度を継続し、新たな財源で給付型奨学金を求める署名
87,972筆集約
(団体署名は397校)

政府与党は14年度から、現行の高校授業料無償制度に所得制限を導入しようとしている。教室内を「授業料を支払っている生徒」と「支払っていない生徒」に二分する法改正に反対するとともに、低所得世帯のための新たな給付型奨学金創設をもとめる。

子どもの育ちを考える
シンポジウム

(公財)こども教育支援財団との共催でおこなわれた記念事業「子どもの育ちを考えるシンポジウム」は、「大人社会の教育力を学校から高めよう」問題解決のテーマに、9日午後、六甲アイランド小学校体育館で開催され、約100人が参加した。



初めて県教研を取材して

私はかつて、短期間ながらも臨時採用教員として勤めた経験がある。授業では自分が持っているものを何とか子どもたちに伝えたいと願ひ、準備も含めて努力したが、困難や不安は常に存在した。自分の力だけではどうにもならない。今思えば、子どもたちは、一人で向き合うには大きすぎる存在だったのだ。今回初めて県教研に参加し、広報担当として各分科会や展示コーナーなどを回った。「子どもたちに何ができるのか」。教育現場や地域で同じ課題を抱える人々が、知恵を出し合って考える場を目の当たりにして、私たちは一人ではないのだと改めて感じた。(兵教組広報担当・上田)

ラッセホール 鍋まつり

2013年12月1日(日)～2014年2月28日(金)

人気 イノブタのしゃぶしゃぶ鍋 (うどん付)
※淡路島 橋本牧場の「いのぶた」(ゴールデン・ボアポーク)使用
きめが細かいコクのある「淡路いのぶた」は「黒豚」と「猪」から生まれた猪肉特有の旨味をもつ新しいお肉です。

新メニュー みつせ鶏のしゃぶしゃぶ鍋 (うどん付)
佐賀県産のブランド「みつせ鶏」をしゃぶしゃぶにしました。独特の味わいと、特有の食感をぜひご賞味ください。

寄せ鍋 (うどん又はそうすい付) 定番
ラッセ鍋 (うどん付)
すき焼き (うどん付)

★その他の鍋料理もご相談くださいませ。

ご利用は2名様より
前売りチケット お一人様 **¥3,000** (税込)
フリードリンク (2時間制) **¥980** (税込)
※生ビール・焼酎・ウイスキー・各種チューハイ・ジュース・ウーロン茶

【当日】お一人様(税込) **¥3,500**
左記ドリンクと **¥1,480** (税込)
※日本酒・ワイン(赤・白)

【ランチ】11:00～14:00
【ディナー】17:00～21:00
※レストラン個室は5名様以上で無料
※宴会会場・20名様以上で無料(予約先着順)
★前売りチケットはレストラン又はフロントでご購入ください。
★前売りチケット3枚で鉄板焼「ルーアンのステーキ」コースをご利用いただけます。また、金券としてレストランでご利用いただけます。

冬の味覚フェスタ

2013年12月1日(日)～2014年2月28日(金)
【ランチ】11:00～14:00 【ディナー】17:00～21:00

和会席
前菜…季節の前菜盛り
造り…鯛、鰻、あしらえ色々
炊き合わせ…風呂吹き大根、海老芋、海老芝蔴、鉄火味噌、紅葉麩
焼き物…鯛の塩焼き
揚げ物…海老揚げ
酢の物…公魚南蛮漬
御飯…季節の炊き込み御飯、香の物
留挽…合わせ味噌仕立て
和菓子…抹茶おはぎ

洋食コース
オードブル…スモークチキンとトマトミルフィーユ仕立て
スープ…本日のシェフお任せスープ
肉料理…牛肉の赤ワイン煮 アнденポテトとブロッコリーを添えて
サラダ…ブチトマトとサラダメランジェ ミートローフを添えて
デザート…ブチケーキ3種盛り
パン又はライス、コーヒー

各お一人様 **¥1,980** (税込)
※記載メニューは食材の入荷状況により、変更する場合がございます。

2014年は東北東 **恵方巻き 1本 500円**
2014年2月3日(月) 早期予約 2014年1月24日(金)までにご予約の方は **1本 450円**

鍋まつり、冬の味覚フェスタの注意事項
※年末・年始(12/28～1/5)のご利用は事前にご予約ください。
※日・祝の営業は18:00までとなります。但しご予約の際は事前にお問い合わせください。

ご予約・お問合せは TEL.078-291-1311

Lasse Hall 078-291-1117(代表)
FAX.078-291-0333
〒650-0004 神戸市中央区中山手通4-10-8

http://www.lassehall.com

地図: 神戸市中央区中山手通4-10-8 ラッセホール

教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 泉 雄一郎
編集人 池田 啓子
電話 050(3538)2346
1部7円 年定価280円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2013/11・15
No. 1847
2面
・第40期青年部労働学校
支部だより(養父支部)



支部だより

定時退勤日のとりくみ

養父支部
支部長 宿南正樹さん

養父支部では、ワーク・ライフ・バランスを実現するとりくみとして定時退勤日の実施をすすめている。まず、4月に支部役員と市教委・教育長との話し合いの場を持った。このとりくみは、市内各校の実施曜日を揃えた方が、保護者や地域住民に対し趣旨の周知と理解をもとめやすく、また、現場としてもおこないやすいと考えた。そこで、現在、市内では水曜日が中学校の「ノー部活デー」として定着しているの、水

曜日を全小中学校の定時退勤日としてすすめることにした。とりくみがすすむと、ある中学校では管理職が定時退勤日に正門に立ち、教職員の退勤を見届けたり、「水曜日は家族で夕食をとってください」と教職員の家族に手紙を配布したりという動きが出てきた。また、「水曜日を定時退勤にしたことで他の日も退勤時刻が少し早くなった」「もともと金曜日はノー残業デーだったので、金曜日も継続をして

いる」などの実態を聞くことができた。しかし一方で、「定時退勤日に、仕事の持ち帰りが増えた」「他の曜日の退勤時刻が遅くなった」という意見もある。分会によってとりくみにも差がある。

形から入ったとりくみなので、うまくいかないという声も理解できる。しかし組合員の皆さんには、一週間の働き方を意識し、メリハリをつけてみることにしたい。現場の多忙化を解消

参加者の感想

- ・自分たちにとって、生き活きと働ける職場環境をつくっていくためには、私たち一人ひとりが考え、伝えあい、行動していくことが大切だと改めて感じた。
- ・教職員が元気に仕事をできるということは、子どもにとって必ずプラスになるので、明日からがんばろうと思った。
- ・“賃金のことについてもっと真剣に考えることが必要”という言葉が印象に残った。労働者として、自分たちの勤務・賃金について考えることの大切さを感じた。
- ・青年層が、日々の多忙とストレスに苦しみながらも、子どもたちのために精一杯がんばっていることが分かった。思いを一つにし、明るい未来のためにがんばっていきたい。
- ・分散会では、他支部の現状を聞くことで、自分の支部の課題がより明確になった。危機感を持つような話題もあった。
- ・給与制度について、深く考えたことがなく、今回、話を聞かせて頂き深く考えることができた。これまでの先輩方がのんびりで、今の状態でとどまっていることが分かった。

像」を考え、その実現にむけ主体的に行動していくことが必要だと思う。各分会・各支部でも議論を重ねて、「何ができるのか」ということを考え、行動に移していこう。

理想の職場像をイメージして行動に移そう!

第40期青年部労働学校



11月2日に開催した青年部労働学校は、私たち青年教職員にとって「労働」について考える貴重な時間となった。ゆとりがない状態で働いている青年が多い。だからこそ、青年教職員が自身の働き方をみつめ、「労働」について、じっくりと考えることが必要だと思ふ。



井上拓路 青年部長

あった。その中で、私たちの賃金や労働条件がどのようになっているのか、またこれまでの先輩方のとりくみの成果が今の私たちの給与に結びついていること等について詳しく知らされた。

青年教職員が抱く不安

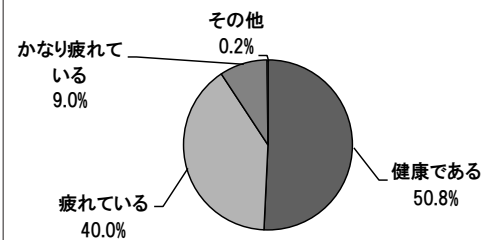
次に、2013青年部生活・職場実態調査の集計結果の報告を受けた。アンケートの自由記述では、「もっと力量を高めたい」といった意欲的な声の一方で、「この仕事で自分に向いていないのではないかな」「仕事だけの人生になっていく」「心身の疲労が激しく、鬱状態になる」「妊娠・出産・子育てが安心してできるか不安」「体力面・精神面・家庭との両立等を考えると退職まで続けられるか分からない」という不安の声が多くあった。日々仕事に追われ、精神面でのゆとりがなくなり「仕事に対する自信のなさ」につな

がっているのではないかな。このままでは、兵庫の教育を中心となり担っていく青年層の気持ちが、切れてしまわないか心配である。

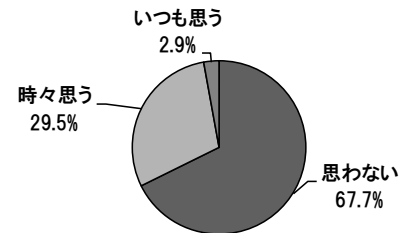
「勤務時間の適正化」については、人事委員会報告の中でもふれられ、県教育

私たちが教職員がいきいきと働ける職場づくりをめざし、交渉を重ねている。各分会・各支部でも意思統一をはかり、職場環境の改善を要求していくことが大切だ。その一方で、私たちは「質の高い教育」の保障

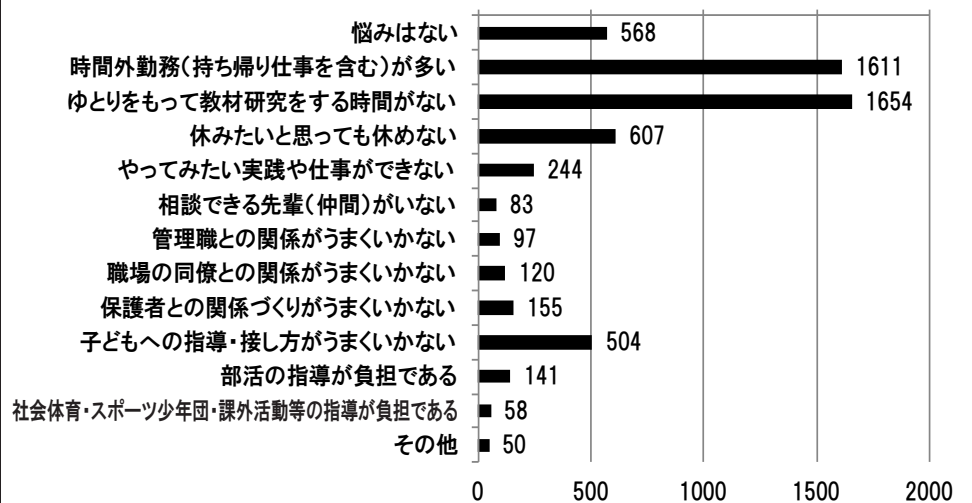
あなたの現在の健康状態はどうか?



今の仕事を「やめたい」と思うことがありますか?



いま、あなたの仕事上の悩みはどんなことですか? (複数回答可)



教職員共済生協の

年金共済なら、月々5,000円から始められます!

(年金共済・適格年金共済)



教職員共済

将来を考えると
公的年金だけじゃ
やっぱり心配!



無理のない範囲で
今からできること
ないかな。

教職員共済生協の年金共済B型なら、無理のない金額から始められます! 積立中に資金が必要になったら一部取り崩すこともできるから安心です。

ボーナス積立・任意積立を

現職中に積立



月額 5,000 円以上 1,000 円
単位で積み立てられます。
※ご加入後に増額・減額もできます。



まとまったお金を積み立てたいときは…
ボーナス積立 10万円以上1万円単位
任意積立 で積み立てられます。
※ボーナス積立、任意積立は取崩し(一部解約)ができます

ご退職時に受取年金を決定

- ・年金原資(積立金)が受け取りたい年金に足りない場合は、一時払いで原資を積み増しすることができます。
- ・年金原資(積立金)が受け取りたい年金より多い場合は、超過分を一時金でお支払いします。

ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください。 承11-企-46(1110)

資料のご請求等は

教職員共済生活協同組合 兵庫県事業所

〒650-0004 住所 神戸市中央区中山手通4-10-8 4F

教職員共済

検索

<http://www.kyousyokuin.or.jp/>

電話 (078) 221-9730 FAX (078) 221-1199